

乗ってワクワクする 関西の鉄道路線 Best3



まあ今回は鉄道ファンらしく。

1. 近鉄奈良線

難波から出た列車が地上に出て、しばらくすると屏風を立てたような生駒山が迫ってくるように見えます。山肌の立体感が見て取れるようになると、列車は大きく左に曲がりながら高度を上げていきます。その後、山体に取り付くようにして急勾配を登っていきます。そして気がつくと、眼下に大阪平野が一望できるようになります。

晴れた日の空気の澄んだ午前中の眺めもさることながら、日没直前のシルエットになったビル群や日没後の夕焼け空などは最高です。

2. 大阪モノレール

こちらも眺めの良い路線です。スケールこそ近鉄奈良線に及びませんが、左右どちらに乗っても優れた眺望が得られる路線です。とくに蛍池を出て千里中央に向かう際の90度カーブでは、左に六甲山・右に大阪市内の眺望とどちらも捨てがたくキョロキョロしてしまいます。またモノレールなので直下の景色も楽しむことができるというのは大きなアドバンテージと言えるでしょう。さらに先頭車に乗って前方を眺めると、これから走る区間のかなり遠くまで、アップダウンの様子までが見て取れ、まるでジェットコースターのコースのようです。

このように大阪モノレールは左右の景色に加えて、眼下も前方も楽しむことができる珍しい路線であります。願わくば天井を強化ガラス化して、全方位眺望を実現して載きたいと思えます。

3. 京阪本線

京橋を発車すると、そこは日本最長の高架複々線区間です。特急に乗ると隣を併走する普通や準急に徐々に追いつき追い越すという複々線の醍醐味を味わうことができます。

また京阪特急の車両は、しっかりした転換クロスシートで乗り心地も良く、大型の窓ガラスで眺めも良く、さらに二階建て車両あり、テレビ付き車両ありと変化に富んでいます。それなのに特急料金は必要ありません。素晴らしいです。